

博士前期・修士課程

II. 工学研究科の教育課程の編成及び実施に関する方針

工学研究科の各専攻では DP の達成のため、リサーチワークとしての「専修科目」とコースワークとしての「関係科目」によって教育課程を編成する。

工学研究科では、「専修科目」において研究室でのリサーチワークやゼミ活動をはじめ、産官学連携や地域連携の活動、専門学協会や学内審査会での成果発表などを通じて、学位授与方針で求める能力の育成を図る。その成果としての修士論文公聴会において、学位授与方針で求める全ての能力の修得を確認する。

また、学位授与方針で求める能力をより一層高めるために各専攻における「関係科目」、および「専攻共通科目」を配置し、それらの学修成果を厳正に評価して単位を認定する。

II-1. 工学研究科機械工学専攻の教育課程の編成及び実施に関する方針

機械工学専攻では、「専修科目」において研究室でのリサーチワークやゼミ活動をはじめ、産官学連携や地域連携の活動、機械関連分野の専門学協会や学内審査会での成果発表などを通じて、学位授与方針で求める能力の育成を図る。その成果としての修士論文公聴会において、学位授与方針で求める全ての能力の修得を確認する。

また、学位授与方針で求める能力をより一層高めるために機械工学専攻における「関係科目」、および「専攻共通科目」を配置し、それらの学修成果を厳正に評価して単位を認定する。

II-2. 工学研究科環境土木工学専攻の教育課程の編成及び実施に関する方針

環境土木工学専攻では、「専修科目」において研究室でのリサーチワークやゼミ活動をはじめ、産官学連携や地域連携の活動、機械関連分野の専門学協会や学内審査会での成果発表などを通じて、学位授与方針で求める能力の育成を図る。その成果としての修士論文公聴会において、学位授与方針で求める全ての能力の修得を確認する。

また、学位授与方針で求める能力をより一層高めるために環境土木工学専攻における「関係科目」、および「専攻共通科目」を配置し、それらの学修成果を厳正に評価して単位を認定する。

II-3. 工学研究科情報工学専攻の教育課程の編成及び実施に関する方針

情報工学専攻では、「専修科目」において研究室でのリサーチワークやゼミ活動をはじめ、産官学連携や地域連携の活動、情報関連分野の専門学協会や学内審査会での成果発表などを通じて、学位授与方針で求める能力の育成を図る。その成果としての修士論文公聴会において、学位授与方針で求める全ての能力の修得を確認する。

また、学位授与方針で求める能力をより一層高めるために機械工学専攻における「関係科目」、および「専攻共通科目」を配置し、それらの学修成果を厳正に評価して単位を認定する。

る。

II-4. 工学研究科電気電子工学専攻の教育課程の編成及び実施に関する方針

電気電子工学専攻では、「専修科目」において研究室でのリサーチワークやゼミ活動をはじめ、産官学連携や地域連携の活動、電気電子関連分野の専門学協会や学内審査会での成果発表などを通じて、学位授与方針で求める能力の育成を図る。その成果としての修士論文公聴会において、学位授与方針で求める全ての能力の修得を確認する。

また、学位授与方針で求める能力をより一層高めるために電気電子工学専攻における「関係科目」、および「専攻共通科目」を配置し、それらの学修成果を厳正に評価して単位を認定する。

II-5. 工学研究科システム設計工学専攻の教育課程の編成及び実施に関する方針

システム設計工学専攻では、「専修科目」において研究室でのリサーチワークやゼミ活動をはじめ、産官学連携や地域連携の活動、システム設計工学関連分野の専門学協会や学内審査会での成果発表などを通じて、学位授与方針で求める能力の育成を図る。その成果としての修士論文公聴会において、学位授与方針で求める全ての能力の修得を確認する。

また、学位授与方針で求める能力をより一層高めるためにシステム設計工学専攻における「関係科目」、および「専攻共通科目」を配置し、それらの学修成果を厳正に評価して単位を認定する。

II-6. 工学研究科バイオ・化学専攻の教育課程の編成及び実施に関する方針

バイオ・化学専攻では専修科目において、研究室でのリサーチワークやゼミ活動をはじめとし、産官学連携や地域連携の活動、バイオ・化学関連分野の専門学協会や学内審査会での成果発表などを通じて、学位授与方針で謳う能力を育成する。

また、学位授与方針で謳う能力を醸成するためにバイオ・化学専攻における関係科目と専攻共通科目を配置し、それらの学修成果を厳正に評価して単位を認定する。

II-7. 工学研究科建築学専攻の教育課程の編成及び実施に関する方針

建築学専攻では、「専修科目」において研究室でのリサーチワークやゼミ活動をはじめ、産官学連携や地域連携の活動、建築関連分野の専門学協会や学内審査会での成果発表などを通じて、学位授与方針で求める能力の育成を図る。その成果としての修士論文公聴会において、学位授与方針で求める全ての能力の修得を確認する。

また、学位授与方針で求める能力をより一層高めるために建築学専攻における「関係科目」、および「専攻共通科目」を配置し、それらの学修成果を厳正に評価して単位を認定する。

II-8. 工学研究科高信頼ものづくり専攻の教育課程の編成及び実施に関する方針

高信頼ものづくり専攻では、「専修科目」において研究室でのリサーチワークやゼミ活動をはじめ、産官学連携や地域連携の活動、総合工学関連分野の専門学協会や学内審査会での成果発表などを通じて、学位授与方針で求める能力の育成を図る。その成果としての修士論文公聴会において、学位授与方針で求める全ての能力の修得を確認する。

また、学位授与方針で求める能力をより一層高めるために高信頼ものづくり専攻における「関係科目」、及び「専攻共通科目」を配置し、それらの学修成果を厳正に評価して単位を認定する。

II-9. 工学研究科ビジネスアーキテクト専攻の教育課程の編成及び実施に関する方針

ビジネスアーキテクト専攻では、「専修科目」において研究室でのリサーチワークやゼミ活動をはじめ、産官学連携や地域連携の活動、経営工学関連分野の専門学協会や学内審査会での成果発表などを通じて、学位授与方針で求める能力の育成を図る。その成果としての修士論文公聴会において、学位授与方針で求める全ての能力の修得を確認する。

また、学位授与方針で求める能力をより一層高めるためにビジネスアーキテクト専攻における「関係科目」、および「専攻共通科目」を配置し、それらの学修成果を厳正に評価して単位を認定する。